

村 教育委員会委員に田組順和氏再任

本村教育の充実・発展のため

たくみ まさかず

田組順和氏が村長から10月1日付で村教育委員会委員の任命を受け、任命書が交付されました（任期は4年間）。今回、任期満了に伴う再任であり、田組氏は引き続き教育長職務代理者にも指名されています。

同氏は、村内小中学校教諭、美浦村教育委員会指導室長、村内小中学校校長等を歴任し、令和5年3月に定年退職。翌4月より美浦村教育相談センター長に就任するとともに、村教育委員会委員に任命されました。

同氏には、これまでの豊富な経験と専門性を活かし、今後も村の教育行政の推進において重要な役割を担っていただきます。引き続き本村教育の充実・発展へのご協力をお願いいたします。



百 歳を迎え長寿のお祝い

長年にわたり社会に貢献されたことに感謝

9月24日、長年社会に貢献されたことに感謝し長寿をお祝いするため、今年度めでたく100歳を迎えられる方々を村長が訪問し、国、県からの褒状や記念品、村からの褒状とお祝い金を贈りました。

村内では7名の方が100歳を迎えられます。皆さん、おめでとうございます。



小 学校で防災授業

美浦村の防災について体験



避難行動計画の講義



防災備蓄食品の調理実演



防災備蓄食品の試食

村では、防災意識の向上を図る取り組みとして令和6年度から防災授業が実施され、今年度も美浦小学校5年生を対象に、役場生活安全課職員が講師となり授業が行われました。

7月16日、美浦中央公民館にて、防災倉庫の見学や、避難所で使用するパーテーションやベッドの組み立て体験を実施。また、9月29日には、同校にて、村の防災備蓄食品の試食や簡易トイレの使い方を学びました。防災備蓄食品の試食では「わかめごはん」を調理。「美味しい」、「お湯を入れるだけで作れてびっくりした」といった声上がり、児童たちが楽しみながら防災を体験できる貴重な機会となりました。

秋の体験イベント「秋のむらたんけん 美浦村であそぼう！」開催 旧木原小学校で「むら」探検！

10月4日、旧木原小学校にて、美浦村子ども会育成連合会主催「秋のむらたんけん 美浦村であそぼう！」が開催され、村の子どもたち55名と保護者が参加しました。

体育館では「フリースケート」、校舎内では「昔あそび」、「バルーンあそび」、「なぞとき」を楽しんだほか、学校探検では給食室や屋上を見学。昼食には、かまどで炊いた新米と、食生活改善推進員の皆さんによる豚汁が振る舞われました。

中学生7名をはじめ地域の多くのボランティアの協力のもと、笑顔あふれる一日となりました。



美浦村代表グルメが「シン・いばらきメシ総選挙」に参戦！ いばらき最強ご当地グルメ決定戦で村の食をPR



「美浦村産ブルーベリーのミニ練乳パフェ」ブース



「MNB (美浦ナマズバーガー)」ブース

10月10日から12日までの3日間、茨城県三の丸庁舎（水戸市）にて、グルメイベント「シン・いばらきメシ総選挙2026」が開催され、会場には3日間で約6万3千人の方が足を運びました。

本イベントは、県内各市町村から地元を代表するご当地グルメを集め、来場者投票等や審査員審査によりグランプリを決定するもの。「茨城を代表する新たなご当地グルメ」を決定することで、食の観光資源の創出と食を通じた地域振興を目的に開催され、今回で2回目の開催となります。

村からは、ホームページ等での公募と審査会（独創性・郷土色・普及性・見栄え・話題性の観点から選考）を経て選ばれた次の2品がエントリーしました。

①一般料理部門

MNB (美浦ナマズバーガー)

(出店：みほーすマルシェ)

②スイーツ部門

美浦村産ブルーベリーのミニ練乳パフェ

(出店：株式会社まちづくり美浦)



▼詳細「シン・いばらきメシ総選挙2026に美浦村代表グルメが参戦！」



会場での販売やPRを通じた投票の結果、村のエントリーグルメは惜しくもファイナリスト選出（各部門上位10品）とはなりませんでした。連日多くの方が買い求め、準備した食数は見事すべて完売。村の食の魅力を大いにPRし、会場の盛り上げに貢献しました。

(広告欄)

火葬・家族葬のことならセレモニー博善へ



美浦セレモニーホール
60席 小～中規模の葬儀に



家族葬会館 霞風
24席 小さな家族葬専用

深夜・早朝
急なご依頼でも
迅速対応！



相談だけでも
お気軽に！

☎029-885-3085 美浦村受領 875-1
カスミ美浦店、美浦中央病院そば

